

**（仮称）都市防災公園及び複合施設指定管理者
選定基準書**

令和6年7月

倉敷市文化産業局文化観光部文化振興課

倉敷市建設局土木部公園緑地課

1 指定管理者選定基準書の位置付け

（仮称）都市防災公園及び複合施設指定管理者選定基準書（以下「選定基準書」という。）は、（仮称）都市防災公園及び複合施設の指定管理業務を実施する団体の選定を公募型プロポーザル方式により行うにあたり、優秀提案団体の選定方法や評価基準等を示すものです。なお、この選定基準書は、募集要項と一体的なものとして扱います。

2 審査の基本的な考え方

（仮称）都市防災公園及び複合施設の指定管理者には、施設管理運営業務を通じて、広範囲かつ高度な能力やノウハウと、効率的かつ効果的な業務実施が求められます。

したがって、指定管理者の選定にあたっては、応募者が募集要項に規定する応募資格を有しており、かつ、応募者の提案内容が、募集要項及び業務水準書に規定する要件（以下「業務水準」という。）を満足することを前提として、提案価格及び業務実施能力等を総合的に評価します。

3 審査体制

（１）選定委員会の構成

指定管理者の選定は、有識者等で構成する倉敷市指定管理者選定委員会（仮称）都市防災公園及び複合施設部会（以下「選定委員会」という。）を設置して行います。選定委員の構成は次のとおりです。

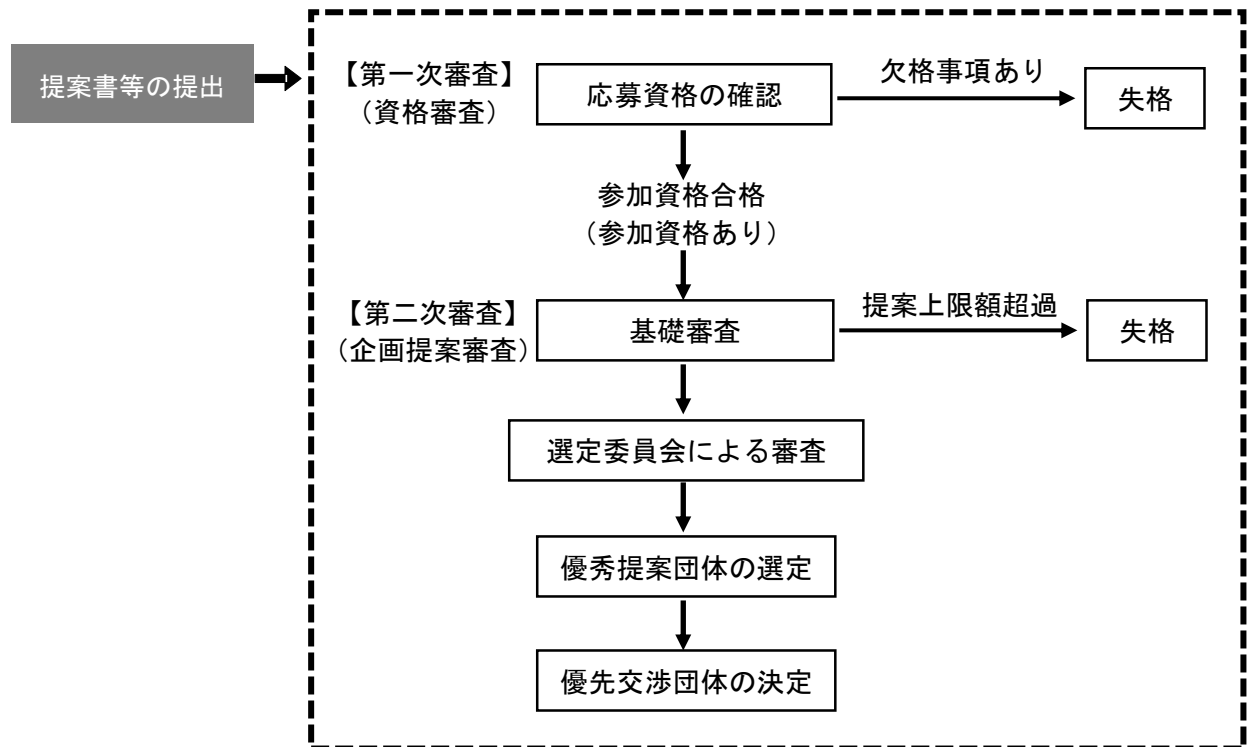
区 分		所属・資格 など	氏 名
第1号委員	企業経営等の専門家	公認会計士	高 見 尚 平
第2号委員	施設管理等の専門家	一級電気工事施工管理技士	藤 川 哲 司
第3号委員	有識者	くらしき作陽大学音楽学部長	竹 内 京 子
	市代表	文化産業局長	別 府 正 樹
	市代表	建設局長	堀 越 信 宏

(2) 選定委員会の役割

選定委員会の所掌事務は指定管理者の候補者の選定です。倉敷市（以下「本市」という。）は、選定委員会からの答申に基づき、優先交渉団体、次点交渉団体を決定します。

4 審査の流れ

審査の流れは次のとおりです。



(1) 応募資格の確認

応募者が募集要項に示す応募資格を満たしていない場合は、失格とします。なお、応募資格確認の確認資料の内容は、選定委員会による審査には反映させないこととします。

(2) 基礎審査

ア 提案価格の確認

提案価格が提案上限額を超える場合は、失格とします。

イ 業務水準の確認

提案内容が、(仮称)都市防災公園及び複合施設指定管理者業務水準書に示した業務水準

を満たしているかを確認します。

(3) 選定委員会による審査

基礎審査において合格とした応募者の応募書類について、選定委員会にて審査を行います。

ア 評価区分と配点

応募書類に記載された内容について、次に示す「評価区分と配点」に従って評価し得点化します。

評価区分と配点

評価区分	配点
A 提案評価	95 点
B 価格評価	5 点
合 計	100 点

イ 企画提案の評価基準

応募書類の提案内容について、表1「(仮称)都市防災公園及び複合施設指定管理者選定基準」に示す評価項目ごとに加点基準に従い得点(加点)を付与し、その合計を評価点とします。

【加点基準】

評価	評価指標	加算割合
5	当該評価項目において非常に優れた提案がなされている	配点×1.0
4	当該評価項目において優れた提案がなされている	配点×0.75
3	当該評価項目において適切な提案がなされている	配点×0.5
2	当該評価項目において適切な提案が少ない	配点×0.25
1	当該評価項目において適切な提案がない	配点×0

※得点は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで算出するものとします。

ウ 価格提案の評価基準

価格提案においては、次に示す算定式により得点を算出します。

配点は5点を上限とし、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで算出するものとします。

【算定式】
$\text{価格評価点} = (1 - \text{提案価格} / \text{提案上限額}) \times 100$

5 最優秀提案団体等の選定

選定委員会は、評価区分における得点の合計を総合点とし、総合点が最も高い応募者を最優秀提案団体、2番目に点数が高い応募者を次点優秀提案団体として選定します。

なお、総合点が最も高い応募者が複数ある場合は、価格提案の評価点の最も高い応募者を最優秀提案団体とします。この場合において、なお同点である応募者が複数あるときは、選定委員の投票により最優秀提案団体を選定します。

6 優先交渉団体等の決定及び公表

本市は、選定委員会の答申を受けて優先交渉団体及び第2交渉団体を決定し、各応募団体に個別に通知するとともに本市ホームページにおいて公表します。また、審査結果の概要、審査講評についても公表します。

なお、優先交渉団体との間で仮協定締結に関する協議が整わない場合、本市は第2交渉団体との間で仮協定締結に関する協議を行います。

表 1 「(仮称) 都市防災公園及び複合施設指定管理者選定基準」

A 提案評価

項 目		評 価 基 準	配点	対応応募書類
1 組織体制	(1) 財務の健全性及び人員等の保有	業務を履行するために必要十分な財務基盤や人員を保有しているか	5	書類番号2. 6. 7. 8
	(2) 過去又は現在の実績等	類似施設や関連業務についての実績を保有しているか		
2 事業計画	(1) 運営体制や組織	業務遂行に十分な人員の配置計画となっているか	15	書類番号2. 3
		責任者や有資格者の配置、指揮系統は明確にされているか、また、職員の研修等資質向上に関する提案があるか		
		苦情・要望等の対処や取扱い方法等が適切であるか		書類番号2
	(2) 適切な施設運営・維持管理	安全・騒音・いたずら・混雑対策、近隣への配慮など公園施設の運営内容は適切であるか	39	書類番号2
		植栽や遊具等の維持管理計画が適切であるか		
		安全対策、音環境・練習環境・予約受付・ホームページの充実など複合施設の運営内容は適切であるか		
		複合施設の維持管理計画は適切であるか		
		子ども、障がい者、高齢者など多様な利用者に対する配慮・工夫がなされているか		
		駐車場の管理運用方法が適切であるか(複合施設利用者と公園利用者の有効な駐車場利用、混雑時の対応など)		
	(3) 緊急時・災害時の対応	不測の事態・トラブル発生時の対応が適切に提案されているか	12	書類番号2
		災害時の施設管理・施設の活用について有効な提案がなされているか		
	(4) 新たなサービスの展開	公園及び複合施設を活用した施設の魅力向上、市民の利便性向上に資する提案があるか	14	書類番号2
		新たな試みによる施設利用者の増加や、歳入確保に資する提案があるか		
	(5) 適切な経費の算定	必要な経費が過不足なく見込まれており収支計画が妥当であるか	4	書類番号5
3 その他	(1) 環境への配慮	省エネ、環境負荷低減に資する具体的な計画があるか	6	書類番号2
	(2) 地域貢献	市内発注、市内雇用、地元貢献活動等の提案があるか		
合 計			95	—

B 価格評価

項目	算定式	配点	対応提案書類
価格評価点 ^{※1}	$(1 - \text{提案価格}^{\text{※2}} / \text{提案上限額}) \times 100$	5	書類番号4
合 計		5	—

※1：5点を上限とし、小数点以下第3位を四捨五入

※2：書類番号4_管理運営費提案書（様式4）に記載する金額